



高齢者のがん治療について

高齢者の乳がん治療の目標設定を紹介します。他のがんで共通しているところは多いので参考としてください。

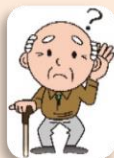


- ・生命予後と乳がんのバイオロジー（性質）を考慮する
- ・乳がんがなかった場合の予後（余命）と、乳がんで治療をおこなわなかった場合、および、おこなった場合の予後を可能な範囲で検討する
- ・‘健康体’の方は標準治療を考慮する
- ・‘脆弱’であれば、身体機能の保持とQOLの維持を考慮した治療選択をする
- ・早期乳がんの場合、予後良好なサブタイプであれば、副作用による負担を充分に考慮する
- ・全身に転移のある場合、がんの進行による症状があれば緩和する、無症状であれば副作用の少ない治療を選択する

乳がん看護認定看護師

がん患者は、治療法や療養場所の選択など、その経過中において意思決定を迫られる場面が多くあります。高齢者は、精神症状や認知機能の低下を伴う可能性が高いため、それを考慮した意思決定の支援を行う必要があります。

認知症は、自分の置かれた状況や説明を十分理解・認識し、考えを他者へ伝える事が難しくなる可能性があります。認知機能の中でも実行機能・注意・ワーキングメモリー抑制・セットシフト・流暢性のうちいずれかが障害されると、意志決定に支障をきたしますので、大切な話をする時にはコミュニケーションの工夫が必要になります。



- ・集中しやすいように静かな環境を確保する
- ・医療従事者はひとりずつ発言する

認知症看護認定看護師

はじめまして

松戸市立福祉医療センター東松戸病院から、2023年6月より異動して参りました。認知症看護認定看護師として引き続き「認知症ケア」質向上を目指し、皆さんと一緒に認知症の方の支援に努めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

認知症看護認定看護師

認定看護師の役割は実践・指導・相談です。認定トピックスは、最新の情報や皆様にお知らせしたいことを発信する院内だよりです。